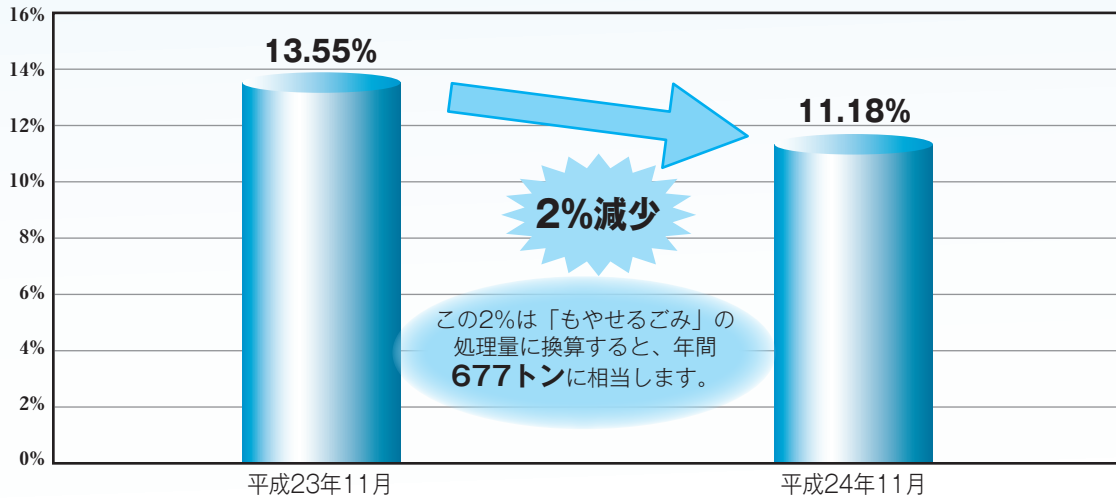


家庭から出された「もやせるごみ」に混入していた資源ごみ等の割合



2%の「もやせるごみ」が正しく分別されると...



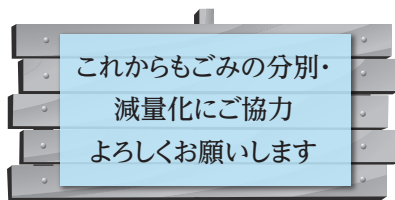
もやされてしまっていた**677トン**が正しく資源ごみとして分別、回収されることで、再資源化されました



年間33,851トン(平成23年度実績値)のごみが「もやせるごみ」として焼却処分

677トンがリサイクルに!!

家庭ごみの有料化が始まってから、実際に「もやせるごみ」の分別はどれくらい進んだのかお知らせします。
 昨年11月に、家庭から出された「もやせるごみ」の分析調査を行ったところ、「もやせるごみ」の中に混入していた資源ごみ等の割合が、約2%減少していました。(平成23年度の調査結果と比較)



ごみ減量化マスコット「分けまるちゃん」

ごみの分別・減量化が進んだ要因は、混入していた資源ごみの中でも、「紙類」の割合が大きく減少したこと。これは、有料化事業がスタートしたことにより、皆さんがごみを捨てる際に、以前よりも分別を意識していただいた確かな成果だと思えます。「もやせるごみ」の中から資源となるものをなくせるよう、これからもごみの分別に、ご協力をよろしくお願いいたします。
 ごみを正しく分別し、ごみのさらなる減量化につなげていきましょう。
 ごみの分別の仕方については、各ご家庭にお配りしている「ごみの分け方と出し方」の冊子や当組合のホームページ(<http://www.az9.or.jp/eisei>)をご覧ください。

問い合わせ
0224-52-2870